

岩手県沢内村の健康・福祉のまちづくりを学ぶ

… 高橋典成氏(元社協事務局長)を迎えての講演と懇談の夕べ …

社会保障の危機が叫ばれる今、岩手県の奥羽山脈のふもとの沢内村(現・西和賀町)が、全国からの注目を集めています。

映画「いのちの山河ー日本の青空Ⅱ」(大澤豊監督)が全国上映され、改めて日本で最初に乳幼児死亡ゼロを達成したこと、老人医療無料化を最初に実現して、保健活動と合わせて健康のまちづくりを進めたことが、注目されました。

また、そうした深沢村長の「生命行政」の村づくりの理念が、現在の沢内村にいかに関き継がれているかをドキュメンタリーとして描いた映画が「いのちの作法」(小池征人監督)です。

このたび、長く沢内村の社会福祉協議会に勤められた高橋典成氏を迎えて、映画づくりの裏話も交えて、お話しいただき懇談をしたいと思います。映画を見た方、沢内村に関心をお持ちの方、ぜひご参加ください。

講師略歴

高橋典成氏のりしげ

一九四七年 生まれ

一九六五年 岩手県立北上農業高校卒業

一九七一年 沢内村社会福祉協議会職員

一九八九年 沢内村社会福祉協議会事務局長

現在 ワークステーション湯田・沢内事務局長

NPO法人輝け「いのち」ネットワーク代表
「いのちの山河」全国上映支援会議事務局長

ごあんない

- 日時 2010年2月11日(木) 18:30～
- 場所 愛媛生協病院
松山市来住町 1091-1
- 内容
 - ①講演 高橋典成氏
「沢内村の健康・福祉のまちづくり」
 - ②「いのちの山河」を見ての感想や懇談

■主催 沢内村のまちづくりを学ぶ会
(松山市来住町 1079-12 医療生協内 ☎990-8820)

■後援 「いのちの山河ー日本の青空Ⅱ」を見る会
愛媛県社会保障推進協議会
愛媛医療生協 えひめ保健企画